



東京都立大学大学院 システムデザイン研究科 大学院入試概要説明

研究科の構成

情報科学域 データサイエンス, 人間情報・知能情報, ネットワークサイエンス
コンテンツ情報処理, 情報システムアーキテクチャ

電気電子工学域 電磁波・光計測, 医用工学・生体計測,
機械デバイス・電子システム, エネルギーシステム

機械システム工学域 知能機械, 機械創成, 生体機械

航空宇宙システム工学域 流体力学, 推進システム工学
材料・構造工学, 誘導制御工学
システム設計工学, 宇宙利用工学

インダストリアルアート学域 プロダクトデザイン, メディア創生

研究科の募集人数

博士前期課程

航空宇宙システム工学域
及びインダストリアル
アート学域では、一般選
抜の冬季入試を行わない
場合があります

学域	一般選抜		社会人特別選抜		国費外国人 留学生特別選抜	
	夏季	冬季	夏季	冬季	夏季	冬季
情報科学	63	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名
電気電子工学	32	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名
機械システム工学	65	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名
航空宇宙システム工学	30	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名
インダストリアルアート	25	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名
学域	一般選抜		社会人特別選抜		国費外国人 留学生特別選抜	
	夏季	冬季	夏季	冬季	夏季	冬季
情報科学	8	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名
電気電子工学	4	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名
機械システム工学	6	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名
航空宇宙システム工学	4	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名
インダストリアルアート	4	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名

博士後期課程

入学実績（2025年度入学募集分）

博士前期課程

学 域	入学定員	志願者数	合格者数	入学者数 (2025年4月)
情報科学	35	58	45	41
電子情報システム工学	60	98	75	62
機械システム工学	65	108	87	72
航空宇宙システム工学	30	64	42	39
インダストリアルアート	25	53	33	32
合 計	215	381	282	246

夏季入試と冬季入試の合算／10月入学は除く

入学実績（2025年度入学募集分）

博士後期課程

学 域	入学定員	志願者数	合格者数	入学者数 (2025年4月)
情報科学	6	9	9	8
電子情報システム工学	6	6	6	6
機械システム工学	6	6	6	5
航空宇宙システム工学	4	3	3	3
インダストリアルアート	4	0	0	0
合 計	26	24	24	22

夏季入試と冬季入試の合算／10月入学は除く

研究科の入試選抜方法

募集課程	選抜方法	試験科目
博士前期課程	一般選抜	筆記試験*1／英語*2／面接
	社会人特別選抜	口頭試問
	国費外国人留学生特別選抜	筆記試験*1／英語*2／面接
博士後期課程	一般選抜	口頭試問
	社会人特別選抜	口頭試問
	国費外国人留学生特別選抜	口頭試問

*1 筆記試験の出題範囲、試験時間等は募集要項をご確認ください。

*2 英語は外部英語検定試験のスコアにより判定します（原本及び写しまたはデジタル公式認定証を要提出）。

- ・ 入試スケジュールは全課程、全選抜で共通
- ・ 各課程の入学後の取り扱い（修了要件等）は選抜方法に依りません

スケジュール2026年度入試 夏季入試

出願資格認定審査（該当者のみ）

受付：2025年5月26日（月）【必着】

詳細は募集要項をご確認ください

出願（郵送のみ）

期間：2025年6月16日（月）～6月18日（水）【必着】

▶筆記試験免除申請期限（全3回）

①5月1日（木）／②5月26日（月）／③6月18日（水）

試験

2025年8月6日（水）、7日（木）

合格発表

2025年8月29日（金）午前10時

スケジュール2026年度入試 冬季入試

出願資格認定審査（該当者のみ）

受付：2025年11月7日（金）【必着】

詳細は募集要項をご確認ください

出願（郵送のみ）

期間：2025年12月4日（木）～12月5日（金）【必着】

▶筆記試験免除申請期限（1回のみ）

2025年12月5日（金）

試験

2026年1月23日（金）

合格発表

2026年2月6日（金）午前10時

出願時の注意事項（博士前期・後期課程共通）

希望指導教員に事前に連絡を取り、
受験の了解を必ず得る

全ての選抜において、
出願の前に希望する指導教員から受験承諾を得ること。

※電気電子工学域以外の志願者は、受験承諾書、
電気電子工学域の志願者は、教員と連絡を取ったことを示すものが必要です。
(筆記試験免除者の受験承諾書等は不要)

卒業証明書・成績証明書は、
原則原本に限る

卒業証書は原則認めません。
詳細は募集要項を確認してください。



博士前期課程入試の概要

一般選抜出願資格（1）

博士前期課程

以下の方が出願可能（詳細は募集要項を確認してください）

- 大学*1を卒業した者 または 出願年度内に卒業見込の者
- 大学改革支援・学位授与機構から学士の学位を授与された方
または 出願年度内に授与される見込の方
- 専修学校の専門課程*2を修了された方
または 出願年度内に修了見込の者
- 文部科学大臣の指定した者（昭和 28 年文部省告示第 5 号）

*1 学校教育法第83条の規定に基づく

*2 修業年限が4年以上であること、その他の文部科学大臣が定める基準を満たすもの

一般選拔出願資格（2）

博士前期課程

以下に該当する方は、**出願資格認定審査**により、
出願資格を認められた場合に出願可能
(詳細は募集要項を確認してください)

- 外国の大学等において修業年限が3年以上の課程を修了し
学士相当の学位を授与された者または出願年度内に授与見込の者
- 本入試の実施年度末時点において大学に3年以上在学し
本研究科が特に成績優秀と認めた者*1
- 本研究科が大学卒業者と同等以上の学力があると認め、
入学年度開始日に22歳に達した者

*1 早期卒業見込の方は冬季入試のみ出願可

試験科目

(一般・国費外国人留学生特別選抜)

博士前期課程

学域	試験科目
情報科学	筆記試験（専門科目）*1／英語*2／面接
電気電子工学	筆記試験（専門科目）*1／英語*2／面接
機械システム工学	筆記試験（数学・専門科目）*1／英語*2／面接
航空宇宙システム工学	筆記試験（数学・専門科目）*1／英語*2／面接
インダストリアルアート	筆記試験（小論文）／英語*2／面接

*1 筆記試験（数学・専門科目）の出題範囲、試験時間等は募集要項をご確認ください

*2 英語は外部英語検定試験のスコアにより判定（原本及び写しまたはデジタル公式認定証を要提出）

出願可能な外部英語検定試験

博士前期課程

- ◇TOEIC Listening & Reading Test (旧TOEIC公開テスト)
- ◇TOEFL-iBT

※公式認定証の原本及びコピー1部、
またはデジタル公式認定証をダウンロードして印刷したもの1部を提出する。

<対象外>

TOEIC Speaking & Writing Tests、TOEIC Speaking Test、
TOEIC Bridge Test、TOEIC-IP (団体受験用)、
TOEFL-PBT、改訂版 TOEFLペーパー版テスト、TOEFL-ITP (団体受験用)
TOEFL-iBT Special Home Edition、TOEFL-iBT Home Edition

<スコアの有効期限>

入学試験実施日から過去2年以内に受験した成績

上記の取り扱いは2026年度入試での取り扱いであり、
2027年度入試以降は変更する場合があります。

筆記試験免除制度

博士前期課程

- **対象**：一般選抜 及び 国費外国人留学生特別選抜
- **免除科目**：筆記試験 及び 英語（外部英語検定試験）
- **必要条件**：学業成績が優秀であること
志望学域における勉学に高い意欲を持つこと
合格した場合に入学が確約できること
- **申請機会**：夏季入試は3回、冬季入試は1回

社会人特別選抜

博士前期課程

■出願資格

入学時まで企業等*1において1年以上正規の職員として勤務し、勤務成績が優秀であると所属長に認められ、在職のまま入学を希望し、かつ、博士前期課程一般選抜出願要件（飛び入学要件は除く）のいずれかに該当する方（資格認定については一般選抜に準じます）

■スケジュール

一般選抜と同じ日程

■選抜方法

書類審査 及び 口頭試問

*1 民間企業（個人事業主含む）、官公庁、教育機関、研究機関等を指す

国費外国人留学生特別選抜

博士前期課程

■出願資格

日本国政府（文部科学省）国費外国人留学生のうち、入学後日本語で教育・研究指導を受ける意思があり、長期に渡る留学に耐えられる健康状態の者でかつ、以下の条件いずれかを満たす者（詳細は募集要項を確認してください）

- ・ 外国で学校教育16年の課程を修了した者または出願年度内に修了見込の者
- ・ 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより、当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者又は出願年度内に修了見込みの者
- ・ 我が国において、外国の大学の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が指定するものの当該課程を修了した者又は出願年度内に修了見込みの者
- ・ 外国の大学その他の外国の学校において、修業年限が3年以上である課程を修了することにより、学士の学位に相当する学位を授与された者又は出願年度内に授与される見込みの者
- ・ 本研究科が大学を卒業した者と同等以上の学力があると認め、入学年度開始日において22歳に達した者

■試験日時・試験科目

一般選抜と同じ

◇入学後の講義は原則日本語で行います



博士後期課程入試の概要

一般選拔出願資格（１）

博士後期課程

以下の方が出願可能（詳細は募集要項を確認してください）

■修士の学位 あるいは 専門職学位*1を有する方
または 出願年度末までに取得見込の方*2

*1 学位の規定については募集要項をご確認ください

*2 在学年数が2年未満（早期修了）の方は冬期入試のみ出願可能です

博士後期課程に内部進学する場合は、
入学考査料と入学料は免除されます。

一般選拔出願資格（2）

博士後期課程

以下に該当する方は、**出願資格認定審査**により、
出願資格を認められた場合に出願可能
(詳細は募集要項を確認してください)

- 文部科学大臣の指定した方（平成元年文部省告示 118 号）
- 本研究科が修士の学位 あるいは 専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認めた、入学年度開始日に24歳に達した方

社会人特別選抜

博士後期課程

■出願資格

入学時まで企業等*1において2年以上正規の職員として勤務し、勤務成績が優秀であると所属長に認められ、在職のまま入学を希望し、かつ、博士後期課程一般選抜出願要件のいずれかに該当する方（資格認定については一般選抜に準じます）

■スケジュール

一般選抜と同じ日程

■選抜方法

書類審査 及び 口頭試問

*1 民間企業（個人事業主含む）、官公庁、教育機関、研究機関等を指す

国費外国人留学生特別選抜

博士後期課程

■出願資格

日本国政府（文部科学省）国費外国人留学生のうち、長期に渡る留学に耐えられる健康状態の者でかつ、以下の条件いずれかを満たす者（詳細は募集要項を確認してください）

- ・外国において、修士の学位若しくは専門職学位に相当する学位を授与された者又は出願年度内に学位を授与される見込みの者
- ・外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位若しくは専門職学位に相当する学位を授与された者又出願年度内に授与される見込みの者
- ・我が国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置づけられた教育施設であって、文部科学大臣が指定するものの当該課程を修了し、修士の学位若しくは専門職学位に相当する学位を授与された者又は出願年度内に授与される見込みの者
- ・文部科学大臣の指定した者
- ・本研究科において、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認め、入学年度開始日において24歳に達した者

■試験日時・試験科目

一般選抜と同じ



博士前期課程修了後の進路

システムデザイン研究科修了後の進路

(過去数年間の主な進学先)

博士前期課程

◇情報科学域 (学域再編前)

NTTデータ・NTT東日本・NTTドコモ・日本電気・日立製作所・キヤノン・ソニー・シャープ・富士通・本田技研工業・SUBARU・デンソー・LINEヤフー・楽天グループ・ソフトバンク・Sky・ディエヌエー・日鉄ソリューションズ・KDDI・日本IBM・リコー・ダイキン工業・BIPROGY・サイバーエージェント・ALSOK・内田洋行・大日本印刷・TOPPAN・朝日新聞社・SCSK・アクセンチュア・野村総合研究所・日本総合研究所・大和総研・デロイトトーマツリスクアドバイザー合同会社・三菱UFJ銀行・ヤマハ・コナミアミューズメント ほか

◇電子情報システム工学域 (学域再編前)

NTT東日本・NTTデータ・ソフトバンク・日本IBM・ニコン・コニカミノルタ・リコー・ソニー・日本電気・富士通・日立製作所・三菱電機・富士電機・新電元工業・本田技研工業・トヨタ自動車・日産自動車・いすゞ自動車・スズキ・デンソー・ヤマハ発動機・東京電力HD・東海旅客鉄道・東京電力HD・野村総合研究所・ANAシステムズ・NTTドコモ・SCSK・SUBARU・ウエスタンデジタルテクノロジーズ・キオクシア・ボッシュ・ヤフー・旭化成・楽天グループ・小松製作所・東京エレクトロン・総務省・東京都立大学大学院 (博士後期課程進学) ほか

システムデザイン研究科修了後の進路

(過去数年間の主な進学先)

博士前期課程

◇機械システム工学域

トヨタ自動車・日産自動車・本田技研工業・マツダ・SUBARU・ブリヂストン・日立製作所・三菱電機・富士電機・シャープ・IHI・日本電気・富士通・NTTドコモ・NTTデータ・KDDI・パナソニック・デンソー・ボッシュ・クボタ・三菱重工業・住友重機械工業・ファナック・アズビル・電源開発・ソニーグループ・日本IBM・京セラ・キヤノン・キャタピラー・ジャパン・セイコーウォッチ・TOTO・ミットヨ・キーエンス・三井化学・旭化成・オリンパス・テルモ・帝人・トプコン・任天堂・バンダイ・大日本印刷・TOPPAN・荏原製作所・野村総合研究所・東京都立大学大学院(博士後期課程進学) ほか

システムデザイン研究科修了後の進路

(過去数年間の主な進学先)

博士前期課程

◇航空宇宙システム工学域

JAXA・三菱重工・川崎重工・IHI・SUBARU・三菱電機・日本電気・日本航空・全日空・トヨタ・本田技研・日産・SUBARU・マツダ・三菱・スズキ・アイシン精機・デンソー・日立製作所・シャープ・ソニー・キヤノン電子・スカパーJSAT・JR（東日本・東海）・公務員（国・地方）・NTTデータ・ソフトバンク・野村総研・日揮・ニコン・アクセンチュア・日本製鉄・東京都立大学大学院（進学）ほか

◇インダストリアルアート学域

トヨタ自動車・日産自動車・日野自動車・マツダ・本田技研工業・ヤマハ発動機・デンソー・ソフトバンク・ソニー・三菱電機・パナソニック・NEC・シャープ・東芝・富士通デザイン・コニカミノルタ・日立製作所・JVCケンウッド・ナビタイムジャパン・NTT印刷・電通・チームラボ・ヤフー・丹青社・乃村工藝社・オカムラ・LIXIL・セガ・任天堂・アクセンチュア・博報堂・サイバーエージェント・フィールドフォーデザインオフィス・マガジンハウス・プラチナゲームズ・日立ソリューションズ・クリエイトほか



学生に対する支援

経済支援

博士前期課程

博士後期期課程

共通

<本学独自の制度>

▶授業料の減免・分納制度

(詳細：<https://gs.tmu.ac.jp/exemption/>)

▶東京都立大学大学院生支援奨学金

(詳細：<https://gs.tmu.ac.jp/scholarship/shien.html>)

<その他の制度>

▶日本学生支援機構奨学金（給付・貸与）

▶民間・地方公共団体奨学金（給付・貸与）

<長期履修制度>

本研究科では、長期履修制度を導入しています。制度の利用を希望する場合、申請手続が必要となります。詳しくは、出願する前に日野キャンパス学務課教務係に問い合わせてください（電話番号：042-585-8611）。

経済支援

博士後期期課程

<国の支援制度>

- ▶日本学術振興会特別研究員（DC 1・DC 2）（給付）
月額 200,000 円（2026年度）、研究費（科研費）



TOKYO METROPOLITAN UNIVERSITY

東京都立大学



研究科の入試概要説明は以上です